

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

山陽学園中・高（岡山市中区門田屋敷）の図書委員会が、「児童福祉の父」とたたえられる石井十次ゆかりの地を紹介する地図を作りました。記事を読んで質問に答えましょう。

幸町図書館に展示した地図を確認する図書委員会メンバー



石井十次の業績 地図でたどろう

山陽学園中・高（岡山市中区門田屋敷）の図書委員会が、日本初となる岡山孤児院を市内に開設した石井十次（1865〜1914年）ゆかりの地を紹介する地図を作った。JR岡山駅構内の市ももたろう観光センターなどで配っているほか、大判サイズも作り、幸町図書館（北区幸町）で関連書とともに29日まで展示している。（立田さくら）

山陽学園中・高 図書委員会作製

マップは、同校を含む周辺の13カ所を紹介。十次が1887年に、建物の一角へ岡山孤児院を開設した三友寺（中区門田屋敷）や、敷地内に記念館と銅像がある新天地育児院（同門田本町）などを紹介。各スポットと十次の関わりを説明しながら、ジャーナリスト徳富蘇峰、支援者の炭谷小梅ら親交のあった人物にも触れている。

マップ作りは、委員42人が読書推進活動の一環で取り組んだ。学校の近くで活動し、児童福祉の父とたたえられた十次に着目。関連書を読んだり、マップを展示している幸町図書館に足を運ぶきっかけにしようという企画した。

三友寺や育児院紹介

高松3年の山下ひかりさん(18)は「子どもが学校のために尽力した偉人が誇らしい。地図を手に散歩して、十次の業績に思いをほせてほしい」と話した。

1921年、岡山市内に新天地育児院が開設された。これは、石井十次が設立した。この施設は、孤児を養育するための施設であり、現在もその地には記念館と銅像が設置されている。

三友寺は、石井十次が設立した。この寺は、孤児を養育するための施設であり、現在もその地には記念館と銅像が設置されている。

石井十次ゆかりの地を紹介する地図

Q1 ★★★★★

地図ではどんな場所が紹介されていますか。第2段落に注目して答えましょう。

Q2 ★★★★★

図書委員会は地図に載せる情報をどうやって集めたのか、第4段落を読んで説明しましょう。

Q3 ★★★★★

自分の通う学校の近くに郷土の偉人ゆかりの地や、歴史的な出来事のあった場所がないか、人に聞いたり本を読んだりして調べてみましょう。

郷土の偉人や歴史を知るには
図書館に行くといいかも！



★の数とは問題の難易度を表しています。